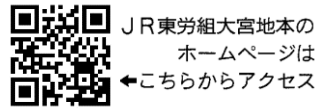




2023年12月17日 第276号

〒330-0853 埼玉県さいたま市大宮区錦町630  
電話 048-643-6655 FAX 048-631-1441  
JRTEL 054-5844・5 JR FAX 054-5846  
email : omiya-chihon@jreu-omiya.jp  
発行人 川澄 新一 編集人 小宮 裕幸



JR東労組大宮地本の  
ホームページは  
←こちらからアクセス

東日本旅客鉄道労働組合 大宮地方本部

# 2024春のたたかいスタート!



2023年12月10日 全支部代表者会議

## ～2024春のたたかい(要旨)～

期間: 2024年1月～4月

### 2024春闘について

#### 1. 具体的な取組みについて

- ① ベア要求について
  - ・連合方針はベースアップ3%程度、定期昇給分を含めて5%程度に決定しました
  - ・具体的には本部定期中央委員会で決定します
- ② 大宮地本春闘総決起集会【仮称】
  - ・日時: 2024年3月5日(火)18:30～
  - ・場所: レイボックホール小ホール(大宮駅東口下車)
  - ・規模 最大限の結集を目指します
- ③ 春闘役員交流学習会を開催します



### 組織的課題

#### 1. 組織強化・拡大について

- ① 旗開きの開催について
  - ・各支部・各分会で旗開きを開催します。2024春闘のたたかいのスタートを切る、創意工夫した旗開きを全組合員と共に創り出します
- ② 地本旗開きの開催について
  - ・日時: 2024年1月13日(土)14:00～
  - ・場所: さいたま市文化センター多目的ホール(南浦和駅西口下車)
- ③ 再加入と新規拡大を目指します
- ④ 過半数労働者代表選挙プロジェクト会議を開催します
- ⑤ 36協定検証のたたかいを創り出します



#### 2. 安全風土の再確立のたたかいについて

- ① 職場で発生した事故・事象を正確に掘み、原因究明委員会を開催します
- ② 八戸運輸区分会の原因究明のたたかい(緑の風号外を参照)を教訓に原因を究明し、対策を立て、実践できる組織を創り出します

#### 3. あらゆるハラスメント行為・不当労働行為を許さないたたかいについて

- ① 申11号(2023年度)申し入れのたたかいを職場から創り出します
- ② 宇都宮運輸区で発生した懲罰的日勤教育による労災申請のたたかいを全職場から創り出します



### 業務的課題

#### 1. 各種施策の取組みについて

- ① 各系統の施策に対し、組合案を実現するために職場討議・団体交渉を行います
- ② 各種施策・交渉議事録を組合員と共に議論し、検証運動を創り出します
  - ・各系統で実施されている施策の検証運動を通じて団体交渉へ高めていきます

|          |          |
|----------|----------|
|          | <b>始</b> |
| <b>論</b> | <b>点</b> |

「新たなジョブローテーション」の開始以降、異動のたびに病欠・休職者の発生や簡易苦情処理申請の提出などが続いている。また、そこまでいかなくともモチベーションを大きく低下させて異動する人が多発している。改めて私たちは、これを当たり前とせず、異常事態と捉え、施策検証に向かわなければならぬ。異動の前になると急に「期待している」と言われ、具体的な個人の特性には触れず、誰にも「定型文」のように同じ文言の繰り返しでは納得感が生まれぬのは当然である。会社は「希望は100%通らない」という。これは、会社という組織である以上当然のことである。しかし

「100%通らない」という事は「希望を通さなくてよい」という意味ではない。重たなのは、本人の納得感を「組合員への差別行為」だとして高められるかであらう。これが「ゼロ」なのは会社側の責任であり、その上で異動は余りにも一方的な人事であり、団体交渉での確認事項にも反していると言わざるを得ない。今こそ我々が労働組合としてチエック機能を果たしていかなければならない。

また不当労働行為も後を絶たない。大宮地本はこれまで、職場で繰り返し「組合からの脱退強要」「組合員への差別行為」「パワーハラスメント」に対し、団体交渉等を通じて議論してきた。そして「不当労働行為」と捉えかねない事象を二度と発生させない事を、大宮地本と大宮支社労使の共通認識であること

**「安全崩壊」と「人間崩壊」の  
経営姿勢を許さず、  
職場の声から全ての仲間と  
共に東労組運動を創ろう！**

会社は「異動や試験の可否に組合所属は関係ない」と本気で考えているのなら、このままでもかかわらず、いまだに管理職による脱退策動や悪質な喧伝が行われている状況から、再度申し入れを社員の前で堂々とそ

この事を述べるべきである。述べられないのは、団体交渉では「組合差別はない」と回答しつつ「職場ではバレない様に差別しろ」という指令が出ているからなのではないかと思わざるを得ない。繰り返しされる不当労働行為根絶に向けて、一歩も引かずにたたかい抜く。

連続する重大事故やパワーハラスメントを見ると、このままでは私たちの会社は「安全崩壊」と「人間崩壊」が進んでしまう事を懸念する。そしてこの会社に見切りをつける若年退職者が更に増加してしまう。もう一度JR東日本を魅力ある日本の鉄道会社にするために、私たちは奮闘しなければならぬ。全支部・全分会代表者会議を開催し24春闘勝利に向けスタートを切った。最高の働き度で最低の賃金と言われている現段階を突破するために、組織の拡大を実現し共にたたかいを創り出していこう。

**12月期退職者**

大変お疲れさまでした (敬称略)

雨宮 聡 南浦和駅  
嶋田 和弘 部品科  
藤本 栄 小山車両センター  
加藤 善之 小山車両センター

※退職者激励会 (12月22日開催予定) の写真は1月号で掲載します。

カ  
ン  
テ  
ラ

先日開催された市民集会の講演で、若者の労働組合に対する考えが話された。一般的に、今の若者は職場に不満があっても労働組合の活動を通じて改善させる事より、条件が良い会社へ転職する考えが多いとされている。転職サイトの普及により、就職先に対し「退職まで同じ会社で働き続ける」拘りが希薄になつていくからである。

転職しやすい社会環境は、政権と経済界の意向により推進されてきた。またマスコミや一部政党により、「労働組合は既得権益を守る古い組織」のイメージが植え付けられた。おのずと若者は労働運動に触れる機会が少なくなり、就職先や社会に対して怒る事を恐れ行動しようにと

私たちが職場で働く仲間にもっと寄り添い、今の会社を共有し、より良い職場環境の実現を通じ組織強化・拡大を推し進めよう。

(T・K)

### JR東労組大宮地本

#### 第20回サッカー大会を開催!

12月5日、ヨシダサッカーフィールドにおいて第20回サッカー大会を開催しました。総勢75名の仲間が結集し、青空の下で熱戦が繰り広げられ、試合を通じて仲間同士の交流を深め、汗を流しました。

また、宇都宮運輸区で発生した懲罰的日勤教育を許さず、パワハラ労災申請を認めない異常な経営体質に立ち向かうことを確認し、仲間を支えるカンパ行動を行い、安全風土再確立に向けて共

#### 大会結果

- 優勝 さいたま車掌区(B)
- 準優勝 さいたま運転区
- 3位 さいたま車掌区(A)



### 大宮地本サークル協議会

#### 第23回定期総会を開催!

12月2日、JACK 大宮にて総勢 33 名の参加で第 37 回地本サークル協議会定期総会を開催しました。

今年は多くのサークルで大会が開催され、活発な活動内容が報告されました。各部の代表全員から発言を頂き、厳しい中でも集まる場を創ること、今後も地道な活動の継続と体制づくりを行う事、活動を通じて関わりを続けた事で再加入を勝ち取った成果などが報告されました。

そして、今後の課題について提起し、組織強化・拡大に繋げる事を確認し、総会は成功裏に終了しました。



### JR東労組大宮地本

#### 第20回ゴルフ大会を開催!

#### 大会結果(敬称略)

- 優勝 田中一彰(大宮運転区)
- 準優勝 清水茂夫(小山営業統括センター)
- 3位 高城和夫(さいたま車掌区)



### JR東労組大宮地本

#### 第21回ボウリング大会を開催!

#### 大会結果(敬称略)

- 優勝 宮原竜也 (さいたま運転区)
- 準優勝 本間聡子 (家族)
- 3位 鈴木 久 (出向・東日本ビルテック)



## 大宮地本主催 「秩父困民党・風布地区」研修を開催!

12月5日、各支部から総勢25名の仲間が結集し、冬空のもと秩父の現地に立ち先達のたたかいを学びました。今回は長野地本から秩父困民党「東馬流地区」研修を開催している2名の仲間にも参加して頂き、共に学び合い交流を深めました。

秩父困民党のたたかいは、明治政府の圧政を倒し、人民のための社会を目指す世直しのたたかいであり、そのリーダーの姿には私たちの職場運動にも共通する多くの教訓があります。困窮する農民たちのためにたたかったリーダーから「強きをくじき、弱きを助ける」人間性と献身性を学ぶことができました。

参加された仲間からは「権力者の都合で歴史の真実が変えられてしまう。だまされずに真実を考え伝えていく。組織と仲間がいかに大切なものかを学んだ。苦勞している人の想いに立つことが大切。仲間と悩みを共有し今後の職場運動に活かしていく」との感想と今後の運動づくりに向け決意が語られました。



私たちは秩父困民党研修で学んだ先達の人間性と献身性を我が物とし、24春闘勝利と組織拡大の実現に向けて、職場の切実な声をもとに組合員のためのたたかいをつくりだします。今こそ全組合員で立ち上がりましょう。来年は長野地本、大宮地本共催で研修を開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

### JR東労組大宮地本

#### 第10回トラウト釣り大会を開催します!

日時 2024年1月9日(火)  
13時30分 開会式  
15時00分 閉会式

場所 なら山沼漁場(栃木県小山市)

参加費 ミニゲーム参加費500円  
※釣り券は各自で購入して下さい



## 24春闘勝利に向けてたたかいを創り出そう!!

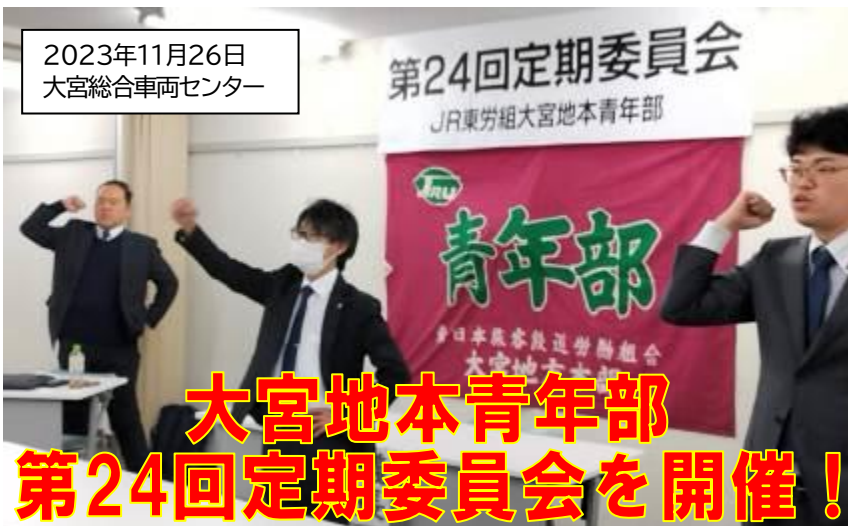
### JR東労組大宮地本 旗開き

日時 2024年1月13日(土) 14時開始  
場所 さいたま市文化センター(南浦和駅西口)

### JR東労組大宮地本 第24回定期委員会

日時 2024年2月18日(日) 12時30分開会  
場所 さいたま市文化センター(南浦和駅西口)

〇ーmail  
大宮地本青年部



大宮地本青年部  
第24回定期委員会を開催！

2023年11月26日  
大宮総合車両センター

2023年11月26日、『第24回定期委員会』を開催し、「安全・健康・ゆとり」ある職場をつくるために、会社姿勢に立ち向かい、青年部運動を根底に組織強化・拡大を實踐していく方針を全体で確認しました。これからも青年部らしく、本音の議論と仲間との繋がりを築き将来を切り拓いていくために全力で運動を推し進めます。

皇山青年部長挨拶(要旨)

宇都宮運輸区での懲罰的日勤教育によってパワハラ労災申請という、今までにないたたかいを組織として共にたたかう決意をした。会社姿勢を許さず共にたたかおう。私たちは定期委員会を行事化していた事や目的を曖昧にしていた事で、過半数の委員を立てることが出来ず延期させてしまいが、この間の運動の質を捉え返した。東労組との出会いや必要性を感じたキッカケを振り返って欲しい。私自身も運動に触れるまでは運動に対し面倒がり、取り組みの途中で帰りが声掛けに対し冷たく断つたりする人間であった。当時の分会青年部長の強制転勤で会社姿勢への怒りが沸き、東労組のヒューマンズに溢れた組織性を実感した。人間として成長させてくれたのは東労組の仲間だった。これからも仲間を思って行動出来る組織をつくり出して行く。「青年部の在り方」について議論が始まり、同世代で本音の議論を行い労働者としての生き方を学ぶ入口が青年部だと考える。これからは繋がりを絶やさずに組織強化・拡大を推し進めよう。

本田事務長総括答弁(要旨)

組織現実がありながらも新たな組織形態で今日まで運動をつくり出してきた。期末手当や各種施策、懲罰的日勤教育、命を脅かされる事象等から他労組や社友会の犯罪性、会社姿勢によって安全問題にまで発展している事象を明らかにしてきた。青年部は、本音の議論や共に実践する当たり前の東労組運動を通じて人間形成が行われていく過程であると考ええる。集まる場を創造し感性を磨いて、これからの諸課題に共に立ち向かっていく。日本では戦争の出来る国づくりが進み、世界では他国への侵攻等、平和が脅かされ続けている。自らの行動から命を守る取り組みに臨んでいきたい。この1年が東労組の方向性を決める年となる。組織再建に向けて青年部の在り方の議論をしていく。己にとつての東労組や青年部運動、転換点を明確にすることを通じて、仲間との繋がりを絶やさずに労働者としての確立を目指し、未来を切り拓いていくための運動に全力で邁進していく。

委員発言 (要旨) 組織強化・拡大を推し進め、未来の組織・職場を創る決意が語られる！

- ・加入するに当たり、何もせず会社の従属物になっている社友会と決別をしてきた。東労組は職場問題にも真剣に向き合い一人では解決出来なかった事にも組織力・行動力で私に寄り添ってくれた。繋がりを通じ、良い職場や会社を目指し奮闘したい。
- ・青年部があったからこそ職場問題を通じた仲間との繋がりができ、人間性が醸成され、結婚後の家庭問題等を仲間に支えてもらうことが出来た。
- ・本人が希望しない異動により、要員問題や技術継承の問題が顕著に現れている。仲間の人生を壊しかねない施策は許せない。青年部で議論する事から会社に対し、是々非々で立ち向かっていく。
- ・東労組があったから他職場との繋がりを感じ、全国で仲間を想う行動が出来ている。年末手当での会社姿勢には怒りを覚えた。子育てにも不安が募る。社友会の言動を明らかにして組織強化・拡大を目指す。

2023年度  
大宮地本青年部常任委員体制(敬称略)

|      |       |          |     |
|------|-------|----------|-----|
| 青年部長 | 皇山 豪  | 保全科      | 32歳 |
| 副部長  | 細井 秀俊 | 小山車両センター | 26歳 |
| 事務長  | 本田 隼  | さいたま車掌区  | 30歳 |
| 常任委員 | 西田 昌平 | 大宮運転区    | 32歳 |

**無料** **法律相談**

**場所：大宮地本会議室**

□1月16日(火) 相談日の5日前までに、地本又は各支部へ連絡して下さい。 **お気軽に相談を！**

□13:30~15:00